

# フキぼけんだより No.94

## 虫刺されにご注意ください

学内において、虫刺されで、保健管理センターで処置をするケースがみられます。アブ、ブユ、ハチ、毛虫等の虫刺されには十分ご注意ください。

### ① 予防について

角間キャンパスは自然が豊かですので、通学時にも要注意

野外活動では、肌は露出しないことが重要です。

長袖、長ズボン、靴下、帽子や首筋にタオル も効果的です。

蚊や蜂は、黒などの濃い色に寄る習性があるので、薄い色の服装がよいでしょう。

虫よけスプレーを使用しておくとも効果的です。

気持ちのよい季節になりましたので、外で昼休みにランチをとることもあるかと思います。

木陰に居たら、毛虫が落ちてきた・・・などもありますので十分注意してください！！

### ② 虫に刺されたときの対応

刺された部分を流水で洗い、清潔にした上で冷やします。

軽傷であれば、市販のぬり薬でもよいですが、症状が強い場合には保健管理センターに相談するか、皮膚科を受診しましょう。掻いて炎症を広げないように注意しましょう。

(蜂に刺された場合) 針が残っていないか確認して、残っていればとげ抜きで抜いてください。

**こんな時は要注意！！**



蜂に2回以上刺されたことがある場合、まれにアナフィラキシーショックを起こす危険があります。刺されてすぐに気分が悪くなる、息苦しくなる、嘔吐、けいれんなどの症状が起きる場合があります。そのような時は迷わず、救急車を呼びましょう。